

令和6年度 第5回浜田市社会教育委員の会 議事要旨

と き：12月16日(月)14:00～16:00

ところ：浜田市役所4階 講堂AB

進 行：派遣社会教育主事

1 開 会

◆ 会長挨拶

年末のお忙しいところご出席いただき感謝申し上げます。これからコミュニティ・スクールも始まっていくので、活発な活動ができるようご協力をお願いします。

2 前回（研修）のふり返し

◆ 教育委員との意見交換会

◆ テーマ：浜田市の「コミュニティ・スクール」のより良い姿

～そうなるためにできること～

- ・校長先生の意見を尊重する。地域コミュニティの活性化。若い人の意見を尊重することが大切。

- ・地域の実態がそれぞれ違い、今の段階では、住民の方にはほとんど情報が入っていない。これから、行政による住民への周知が必要となると感じた。

- ・教育委員との意見交換会を通じて、コミュニティ・スクールに対する具体的なことが見えてきた。

- ・地域活動の場が少なくなっている中で、何のために何をするのかを話をする場（学校運営協議会等）が大切になる。

- ・また、その場をコーディネートする人が重要になると感じた。

- ・まちづくりセンター主事の立場で、住民の疑問を聞き取り、コミュニティ・スクールについての情報発信を広くしていきたい。

- ・教育の当事者は、市民全体である。その中で中心となるのは、子どもである。社会教育委員として、子どもの意見が通るような仕組み作りの後押しをしていきたい。

- ・コミュニティ・スクールへのコーディネーターの配置が大切となる。事務局に教頭先生だけではなく、地域の方も参画してもらうとより良いと考える。

- ・また、地域住民への周知を早い段階で行っておくべき。

- ・教育委員との意見交換会を通じて、社会教育委員として、社会教育の重要性を再確認することができ、よい会になったと感じた。

3 来年度の取組について

◆ 事務局より提案・・・資料「令和7年度社会教育委員の会の取組事項について(案)」

☐ テーマ (案)

「コミュニティ・スクールと一体的に推進する「はまだっ子共育推進事業」の整備・活性化のための方策」について (仮)

☐ 質疑応答